

公益財団法人 日本卓球協会 平成 30 年度 第 4 回理事会 報告

【日時】

平成 31 年 3 月 9 日(土) 13:00 ~ 16:35

【場所】

東京・東京・岸記念体育会館・1 階 101-103 号室

◎決議事項

第 1 号議案 専務理事提案 (星野専務理事)

- ①日本卓球協会委員会委員の改選について 承認
平成 31・32 年度専門委員会委員の任期は、平成 31 年 4 月 1 日からの 2 年間。
- ②日本卓球協会事務局業務の補完について 承認
放映権・スポンサー交渉等の専門的業務を補完できる新たな専門家と契約する。
- ③日本オリンピック委員会へ役員・評議員の推薦について 承認
役員候補者として 星野 一朗 氏、評議員候補者として 前原 正浩 氏 を推薦する。

第 2 号議案 財務部提案 (安西常務理事)

- ①平成 30 年度第四次補正予算(案)について 承認
第四次補正予算(案)は、当期経常増減額が三次補正予算 5,670 千円から 11,670 千円と、6,006 千円の増加により、6,006 千円の黒字である。
今後黒字となった場合には、今年度の収益は次年度にて相殺する。
- ②2019 年度当初予算(案)について 承認
正味財産ベースでは前年度当初予算と比べて 150 万円程度の赤字縮小予算であるが、経常収益及び経常費用は平成 24 年度以降で最大規模となっている。主因は、チームワールドカップ関連の事業賛助金収入及び競技運営費支出である。

第 3 号議案 事業部提案 (金崎常務理事)

- ①2019・2020 年度全国大会要項等について 承認
 1. 2019 年度大会要項(案)について 承認
 - ・全国ホープス卓球大会
2019 年 8 月 14 日(水)～16 日(金)、山梨県甲府市 小瀬スポーツ公園体育館
 - ・全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)
2019 年 7 月 26 日(金)～28 日(日)、兵庫県神戸市 神戸総合運動公園体育館
 - ・各大会要項は、大会前に主管他に確認後、正式な大会要項で発送する。
 2. 2019 年大会要項変更(案)について
 - (1)全国教職員卓球大会から全日本社会人卓球選手権大会への推薦について 承認
全国教職員大会(8 月開催)から全日本社会人大会(7 月締切)へ推薦できないため、該当部分を削除する。
 - (2)全日本クラブ卓球選手権大会 承認
 - 1)試合方法変更について
 - ①第 1 ステージはダブルス・シングルスとも 3 ゲームマッチとする。第 2 ステージは、ダブルスは 3 ゲームマッチ、シングルスは 5 ゲームマッチとする。但し、参加数により全ての種目をトーナメント戦とする場合がある。その場合は、初戦はラストまで行う。
 - ②1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。
 - ③小・中学生の部の出場順は以下のとおり。

1 番	2 番	3 番	4 番	5 番
小・中学生 or 小学生同士の小学生	小学生	中学生 or 小学生	小学生	中学生 or 小学生

西暦表記でなく、回数表記とする。(第●回全日本ラージボール卓球選手権大会)
3. 2020年度大会要項変更について(案)

(1)全日本クラブ卓球選手権大会 **承認**

1) ランキングチームの推薦について

2020年度大会からの種目変更に対応する推薦種目は以下のとおり。

①2020年度大会(2019年度大会のランキングチーム)

- 一般2部 … 一般2部のランキングチームは一般の部もしくは30歳以上の部(選手が4名以上同じであること(30のみ))いずれかを選択し推薦出場できる。
- 50代の部 … 50歳以上の部もしくは65歳以上の部(選手が4名以上同じであること(65のみ))いずれかを選択し推薦出場できる。
- 60代の部 … 50歳以上の部、65歳以上の部のいずれかを選択し推薦出場できる。

※一般1部、小・中学生の部は変更なし。

②2021年以降の大会(前年大会ランキングチーム)

- 30歳以上の部 … 30歳以上の部もしくは50歳以上の部(選手が4名以上同じであること(50のみ))
- 50歳以上の部 … 50歳以上の部もしくは65歳以上の部(選手が4名以上同じであること(65のみ))
- 65歳以上の部 … 65歳以上の部のみ

※一般1部、小・中学生の部は変更なし。

(2)新大会申込システム稼働について加盟団体に予告をしたい。 **承認**

1)新大会申込システムは「2019年全日本実業団卓球選手権大会」より仮稼働する。「第2回全日本ラージボール卓球選手権大会」はエクセル申込みで受付する。旧大会申込システムは平成30年度末で停止する。

2)2020年度から本稼働する。

①申込締切日以降の「申し込み、追加、変更、削除等」への対応はできない。締切日に遅れた場合は原則として対応できないため、余裕をもって予選会(大会の70~80日前)を開催していただきたい。

②申込締切日以降は、誤字・脱字のみ対応とする。

②全日本ホープス・カブ・バンブー参加枠算出方法の変更について **承認**

小学生登録数の上位都道府県から区分し、承認後、具体的な人数を提案する。

③登録規程の改訂について

第8種 役員登録に「当該年度、19歳以上」の年齢制限を設ける。

平成31年3月9日一部改訂、和暦2年(2020年)3月1日より施行する。

④外国籍選手登録規程の改訂について **承認**

参加可能大会増加により、第10条に全日本ラージボール卓球選手権大会(2020年度から外国籍選手参加は大会要項による)、全国ラージボール卓球大会、全国レディースフェスティバル、全国ホープス選抜大会、全国中学校選抜大会を追記する。平成31年3月9日一部改訂、平成31年4月1日より施行する。

⑤組合せ委員会規程：全日本選手権大会のシード選手優先選出基準改訂 **承認**

現状に合わせるため、[別表]を以下に改訂する。

シングルス：全日本総合ランキング・日学連推薦・高体連推薦を削除し以降番号を繰り上げ、強化対策委員会を強化本部に変更。

ダブルス：日学連推薦・高体連推薦を削除し以降番号を繰り上げ、強化対策委員会を強化本部に変更。

平成31年3月9日一部改訂、平成31年4月1日より施行する。

⑥段級制規程改訂について **承認**

全国大会要項と合わせるため、審査認定基準の※印に、全日本社会人卓球選手権大会・全日本卓球選手権大会(一般)の単または複の優勝者は6段取得を追記する。

平成31年3月9日一部改訂、平成31年4月1日より施行する。

第4号議案 総務部提案 (松尾常務理事)

①災害時大会中止基準について **承認**

大会など本会事業に対する中止基準の内規を定める。最終的な決定は、内規を元に災害状況に応じて本会と主管地代表者の協議で決定する。責任は主催団体である本会が持つ。

第5号議案 強化部提案 (宮崎常務理事)

①2020 世界選手権大会日本代表第1次選考会(案)について 承認

日程：2019年10月22日(火：祝)～23日(水) 会場：赤羽体育館
試合方法：全試合5ゲームズマッチ3ゲーム先取。／男女各12名をAブロック6名、
Bブロック6名に分けるドローを行い、総当りのリーグ戦とする。
最終選考会参加資格：上位3名が最終選考会に出場。

②2020 世界選手権大会選考基準について 承認

男女代表選手の人数は5名とする。第32回オリンピック競技大会(2020/東京)卓球競技の代表候補選手を代表選手として選出する。
国内最終選考会は2019年12月21日(土)。出場資格を有する男女各10名の予定。
棄権者及び重複者が出た場合は、第1次選考会4位から順次繰り上げる。国内最終選考会を免除された日本人中世界ランキング1位及び2位の選手は、2019年12月22日(日)宮城県仙台市で開催予定のジャパントップ12卓球大会への出場を条件とする。

③指導者表彰について 承認

市村 忠彦 氏(長野県卓球連盟)を指導者表彰する。

第6号議案 ルール・審判部提案 (柳原常務理事)

①名誉レフェリーの推薦について 承認

吉野 富雄 氏(島根県卓球協会)を名誉レフェリーとする。

②国際卓球連盟ルール改定に伴う日本卓球ルール改定(案)について 承認

2019年(平成31年)1月1日の国際卓球連盟のルール改定を受けたもので、一部は国際卓球ルールとの整合性を保つための改定である。
公布年月日：2019年(平成31年)4月1日 改定年月日：2019年6月1日

◎報告事項

1. 専務理事報告(星野専務理事)

- ①2019年度大会派遣役員について
- ②2020年ジャパンオープン北九州大会について
プラチナ大会として認定
会場：北九州市立体育館
日程：2020年4月21日(火)～26日(日)(6日間、予選2日、本選4日)
- ③東京体育館2021年1月の改修工事について
体育館使用開始が2021年2月以降になる可能性があり、2021年1月及び2021年2月の体育館使用の可否を確認中である。
- ④2019年ジャパントップ12大会について
LIONカップ第24回ジャパントップ12卓球大会
日程：2019年12月21日(土)～22日(日)
会場：カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)
- ⑤ヨネックススポーツ振興財団 米山稔賞推薦について
前原 正浩 氏を米山稔賞候補者として推薦した。
申請締切が2月28日のため、運営会議に上程し承認を受けた。採用発表は4月中旬以降の予定。
- ⑥バンビ用卓球台寄贈のご案内について
一般財団法人KODAMA国際教育財団及びU-7卓球選手育成事業委員会から通知があった。申込みは都道府県卓球協会／連盟に限る。

2. 事業部報告(金崎常務理事)

- ①全日本選手権大会日学連選手の特別推薦枠について
2019年度第1回運営会議(5月25日予定)で検討を行うため、各ブロック・加盟団体の意見集約を各理事にお願いし、5月17日(金)までに事務局へ回答願いたい。

3. 総務部報告(松尾常務理事)

- ①倫理規程・処分規程ひな型提供について
本会相談窓口(7月1日開設予定)に寄せられた加盟団体内の事例は加盟団体に裁定を委ねる。本会は、加盟団体における倫理規程・処分規程の制定を推奨し、雛形の提供、希望による規程内容の監修と監修作業費用を負担する。
- ②加盟団体法人化について
本会では一般社団法人(非営利)を推奨し、法人化希望の協会／連盟に対しては、2019年度、2020年度(2021年3月末日まで)の2年間、法人化の作業、費用について支援する。

4. 強化本部報告（宮崎常務理事）

①2019 世界選手権大会日本代表選手について

男子シングルス 5名

1. 張本 智和 (JOC エリートアカデミー) WR4 位
2. 丹羽 孝希 (スヴェンソン) WR9 位
3. 水谷 隼 (木下グループ) WR10 位
4. 吉村 和弘 (愛知工業大学) WR59 位
5. 森蘭 政崇 (岡山リベッツ) WR45 位

女子シングルス 5名

1. 石川 佳純 (全農) WR4 位
2. 伊藤 美誠 (スターツ SC) WR7 位
3. 平野 美宇 (日本生命) WR9 位
4. 佐藤 瞳 (ミキハウス) WR12 位
5. 加藤 美優 (日本ペイントホールディングス) WR20 位

男子ダブルス 2 ペア

1. 張本 智和・木造 勇人 ペア
2. 森蘭 政崇・大島 祐哉 ペア

女子ダブルス 2 ペア

1. 伊藤 美誠・早田 ひな ペア
2. 佐藤 瞳・橋本 帆乃香 ペア

混合ダブルス 2 ペア

1. 森蘭 政崇・伊藤 美誠 ペア
2. 張本 智和・石川 佳純 ペア

②第 30 回ユニバーシアード競技大会日本代表候補選手選出について

代表選手の出場種目は JTTA 強化本部・日学連強化委員会で決定し、日本代表候補選手として JOC へ推薦する。

男子選手 4名

1. 五十嵐 史弥 (早稲田大学)
2. 坪井 勇磨 (筑波大学)
3. 定松 祐輔 (日鉄住金物流/中央大学卒)
4. 酒井明日翔 (明治大学)

女子選手 4名

1. 安藤みなみ (専修大学)
2. 前瀧 初音 (愛媛銀行/東京富士大学卒)
3. 笹尾明日香 (早稲田大学)
4. 瀬山 咲希 (中央大学)

スタッフ … 調整中

③スポーツ医・科学委員会平成 30 年度研究成果について（松尾常務理事）

研究結果については目に見える形で表に出していきたいと考えており、今年度中に小冊子を作成し、各講習会で使用する予定である。今後も引き続き情報発信をしていきたい。

5. 国際部報告（前原副会長）

①国際卓球連盟委員会委員の改選について

2019 世界卓球選手権ブダペスト大会において、国際卓球連盟（以下、ITTF）の委員会委員の改選が予定されている。提案締切日が 2 月 18 日だったため、運営会議に諮り、以下のとおり ITTF へ提案した。

委員会名	2017-2019 委員	⇒	2019-2021 委員（案）
用具委員会	長谷川敦司 氏	⇒	長谷川敦司 氏（継続）
ルール委員会	瀬田 幸人 氏	⇒	瀬田 幸人 氏（継続）
レフェリー・審判委員会	片山 芳子 氏	⇒	片山 芳子 氏（継続）
スポーツ科学&メディカル委員会	吉田 和人 氏	⇒	吉田 和人 氏（継続）

②2022 世界選手権大会立候補進捗状況について

平成 30 年 12 月 27 日：福岡県、北九州市、福岡県卓球協会協力のもとプレゼンテーション資料を作成し、ITTF へ提出。

平成 31 年 1 月 11 日：ITTF より書類審査(1次審査)通過の連絡。

平成 31 年 3 月 14 日～16 日：ITTF の視察員 2 名とともに現地視察。

平成 31 年 4 月 22 日：世界卓球選手権ブダペスト大会での ITTF 総会でプレゼンテーション(1 協会 10 分程度)を行い、投票によって開催地が決定する。

6. 事務局報告（事務局長）

①事務局より

- (1)今後の会議予定等
- (2)会合出席報告
- (3)その他

2019 世界卓球選手権ブダペスト大会壮行会

日時：4 月 13 日（土）午後 場所：ナショナルトレーニングセンター

以上